

## 平成 27 年度 第 1 回中野市社会就労センター運営委員会会議録

日 時：平成 27 年 5 月 20 日（水）

開 始：午前 10 時 30 分

場 所：中野市中野社会就労センター会議室

- 1 開 会
- 2 自己紹介
- 3 会議事項
  - (1) 平成 26 年度受託状況等概要について
  - (2) 平成 27 年度社会就労センター関連予算について
  - (3) その他
- 4 質 疑
- 5 その他
- 6 閉 会

### 【会議】

(所長)

ただいまから、社会就労センター運営委員会を開催いたします。

本日は、委員の皆様におかれましては、公私ともにお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。

また、日頃より社会就労センターに対しまして、ご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、4 月に委嘱書を送らせていただきましたが、運営委員の任期は、4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの 2 カ年間でございますので、よろしく願いいたします。

ここで、4 月に職員の異動がございましたので、ご紹介をいたします。

—自己紹介—

(所長)

ありがとうございました。それでは、本日の予定を簡単にご説明いたします。

会議終了後、作業所内を視察していただきます。

その後、11 時 40 分頃から就労センターの避難訓練を行います。

指導員が利用者さんを避難誘導する避難誘導訓練ですので、よい機会ですから委員さんも利用者さんと一緒に避難訓練にご参加いただきたいと思います。

12 時までには、終わる予定です。

それでは、会議に入りたいと思います。

会議の進行を慣例によりまして、民生児童委員副会長の A 委員さんをお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

—全員承諾—

A 委員さんお願いします。

(A 委員)

慣例によりまして、本日の会議を私の方から進めていきますので、よろしくお願ひします。

会議事項に入りたいと思います。

会議事項の (1) と (2) を関連がありますので、一括して説明をお願いします。

(所長)

—説明—

(うち利用者平均年齢 中野 50 歳 本場 54, 8 歳 分場 57, 4 歳 豊田 56, 8 歳)

(A 委員)

ただいま、説明ありましたがご質問ありますか。

(B 委員)

経済状況などによる収入の変動はあるが、事業収入増の検討が必要ではないかと思いますがどうでしょうか。

(所長)

平成 26 年度は、特に受託事業者からの受託量減が影響し事業収入が減額となりました。収入の安定が必要であることから、今後、受託業務の開拓等収入増になるよう検討してまいりたいと思います。

(C 委員)

施設利用者の中で、その他はどういう利用者ですか。

(所長)

一般就労の方です。以前、生活保護を受けながらセンターを利用され、その後生活保護から外れましたが、継続して就労している方、また福祉企業センター時代から続けて就労している方です。

(C 委員)

車イスの利用者はどのように通われていますか。

(所長)

豊田社会就労センターは該当される利用者はおりません。

中野社会就労センターでは、2 名の方が自家用車で、施設入所の方は送迎車を利用して通われたり、家族の方が送り迎えされている方もおります。

(B 委員)

慰安会のバスは、市のバスを利用していますか。

(所長)

市のバスは使っておりません。慰安先の温泉施設の送迎バスを利用したり、遠距離の所では観光バスを使ったこともありました。

(C 委員)

いろいろな作業がありますが、作業（仕事）の内容は、利用者に聞いて行っていますか。

(所長)

收拾がつかなく、混乱をきたすため利用者に聞いて作業はしておりません。指導員が利用者の体調・障がいなど判断して指導しています。

(C 委員)

ボーナスみたいなものはありますか。

(所長)

中野は4月と12月に割増工賃を支給し、豊田は4月に支給しています。

(C 委員)

利用者の立場から何か希望したいことはありますか。

(D 委員)

給料(工賃)を上げてほしいことと割増工賃の支給を8月にお願いしたいことです。

(所長)

検討します。

(A 委員)

他になればその他何かありますか。

(A 委員)

他になれば、これで運営委員会を閉会とします。

終了午前11時27分

中野社会就労センター作業所を視察

11時40分中野社会就労センターの避難訓練

終了・解散11時55分